

第 39 回 日本運動障害研究会プログラム

当番幹事 埼玉医科大学

神経内科 荒木 信夫

日 時 2010年 1月16日 (土)

時 間 14:00~18:00

場 所 大日本住友製薬(株) 東京支社 2階会議室

東京都中央区京橋1丁目12番2号 TEL 03-5159-2540

参加費 2,000円 (当日会場でお支払い下さい)

年会費 一般会員 3,000円、 幹事 6,000円

(年会費未納の方は当日会場でお支払いください)

発表時間 各演題、討論を含めて15分、時間厳守でお願い致します

液晶プロジェクターを用意しております

会 長 自治医科大学附属さいたま医療センター

神経内科 植木 彰

※当研究会は日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育研修会

5単位に認定されております

※当研究会ホームページが5月1日より開設されております

<http://www.undoshogai.jp/>

共催 日本運動障害研究会
大日本住友製薬株式会社

【14:00～14:15】

【製品紹介】 レボドパ賦活型パーキンソン病治療薬 「トレリーフ錠」 最近の話題

大日本住友製薬株式会社 学術担当

SESSION I

<座長> 太田熱海病院 山根清美

【14:20～15:25】

1. 高振幅SEPを伴ったStiff-person症候群の1例

○栗原明日香¹⁾、渡辺珠美¹⁾、菅原斉¹⁾、崎山快夫²⁾、大塚美恵子²⁾、植木彰²⁾

¹⁾自治医科大学附属さいたま医療センター 総合診療科、

²⁾同 神経内科

2. 片麻痺患者の移動（歩行）機能 ～標準化テストと観察法との差異～

○武田康義、中村優之、富井豊人、田中敦、天草万里、中村隆一

医療法人のぞみ会 希望病院

3. Adalimumabによるギランバレー症候群と考えられた一例

○森松暁史、飯國洋一郎、白田明子、山根清美

太田熱海病院

4. 複視とふらつきで発症し、徐々に認知機能障害が進行した若年女性例

○倉重毅志、石原愛子、中村毅、宮地隆史、山脇健盛、松本昌泰

広島大学 脳神経内科

SESSION II

<座長> 慶應義塾大学医学部 高橋一司

【15:30～16:35】

5. オフ時の腹痛のために救急受診を反復したパーキンソン病患者

○柏原健一、今村貴樹

岡山旭東病院 神経内科

6. primary lingual dystonia induced by speaking の1例

○城戸崇裕、石井亜紀子、塩谷彩子、望月昭英、玉岡晃

筑波大学臨床医学系神経内科

7. Creutzfeldt-Jakob 病様の症状を呈し、ステロイドが著効した白質脳症の1例

○二宮充喜子、溝井令一、加藤裕司、山元敏正、荒木信夫

埼玉医科大学 神経内科

8. 女性ホルモン経皮吸収製剤により peak-dose dyskinesia が改善した PARK2 女性例

○吉崎崇仁、二木功治、小塚有史、柴田護、高橋一司、鈴木則宏

慶應義塾大学医学部 神経内科

————— coffee break —————

【16:50～17:50】

特別講演

<座長> 埼玉医科大学 神経内科 荒木 信夫

『 Movement disorders の神経病理学: overview 』

財団法人脳血管研究所美原記念病院

神経難病・認知症部門主任研究員，神経内科部長

高尾 昌樹 先生

[ご案内図]



J R : 「東京駅」 (八重洲口) より 徒歩 約 8 分

地下鉄 : 東京メトロ「京橋駅」、都営地下鉄「宝町駅」より徒歩 約 5 分

なお、駐車場は大日本住友製薬 (株) 東京支社にはございません。

東京都駐車場公社八重洲駐車場 (TEL 03-3563-6476) または東京都駐車場公社
宝町駐車場 (TEL 03-3563-6471) をご利用ください。

日本運動障害研究会 事務局

順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科

〒279-0021 千葉県浦安市富岡 2-1-1

TEL047-353-3111 FAX047-353-3138